

英語の文章

ピュージル・ウォルター

日本語

English



VOCABULARY

- Subject – 文章の主語
- Object – 文章の目的語
- Verb – 動詞
- Covert – 隠れている
- Pronoun – 代名詞、独特の名詞の代わりに使う言葉
- Emphasis – 強調（する、動詞の形は Emphasize）
- Particle – 助詞
- Preposition – 前置詞（英語で助詞を使いませんので、たまに助詞の代わりに使われています）
- Phrase – 句（英語の文法では文章の一部です）

日本語の 文章構造

「SOV」と言われて
います

私は ～を する

日本語の 文章構造

「SOV」と言われて
います

- Sは主語
- Oは目的語
- Vは動詞

Subject
主語

Object
目的語

Verb
動詞

私は ～を する

I do something

英語の 文章構造

「SVO」と言われてい
ます

Subject
主語

I

Verb
動詞

do

Object
目的語

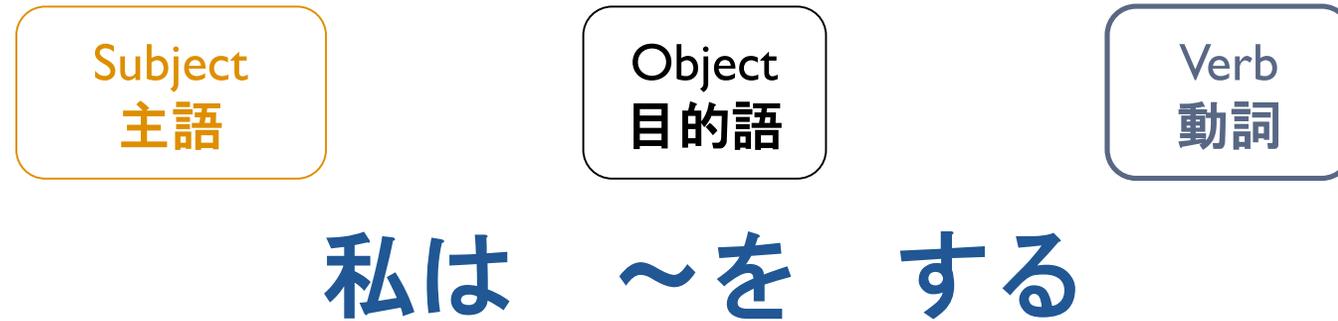
something

英語の 文章構造

「SVO」といわれて
います

- S is the subject
- V is the verb
- O is the object

英語の 文章構造



「SVO」といわれて
います

- S is the subject
- V is the verb
- O is the object

This is seen as the
opposite of Japanese

日本語の 文章構造: 主語

「SOV」なのに
「OV」の方が多い
と気がします

Subject
主語

Object
目的語

Verb
動詞

私は ～を する

Subject
主語

+

Verb
動詞

do

Object
目的語

something

英語の 文章構造： 主語

しかし、英語では
「VO」は全然違う
意味になる

言う人の気持ちを伝
える「Mood」の一
つ

Subject
主語

Verb
動詞

Object
目的語

+

do

something

(命令)

(相手に) 何かしなさい！！！！
という意味

英語の
文章構造：
主語

しかし、英語では
「VO」は全然違う
意味になる

言う人の気持ちを伝
える「Mood」の一
つ

Mood	Effect
Indicative (事実と意見)	Normal word order 言葉順序が普及
Interrogative (質問)	Helping verb goes before the subject 助動詞は主語の前に移動します
Imperative (命令)	No subject (implied "you") 主語はありません
Subjunctive (想像、お願い)	Lots of modals and linking verbs. Verb is usually 3 rd person present singular (though "if" can allow it to be past)
Conditional (えば、なら等)	Uses "would" (and sometimes "should" for "I" and "we") with the infinitive without the "to" (dictionary form)

私は ~ を する

概要： 主語

- 日本語で主語を落とすのは大丈夫です

英語で「covert subject」という

- 命令の他は英語の文章で主語は必要

「covert subject」の代わりに
「pronouns」

I do something

私は ~ を する

概要： 主語

- 日本語で主語を落とすのは大丈夫です

英語で「covert subject」という

- 命令の他は英語の文章で主語は必要

「covert subject」の代わりに
「pronouns」

I do something

Pronouns:

I, you, he, she, it,
we, they, what,
who, where,
which, this, that,
one, etc.

日本語の 文章構造： 順序

「SOV」と言われて
いますが「S他V」の
方がいいかもしれま
せん

私は (いつ)~に (どこ)~で

~を する

日本語の 文章構造： 順序

「SOV」と言われて
いますが「S他V」の
方がいいかもしれま
せん

Subject
主語

私は

Time
時間

いつかに

Place
場所

どこかで

Object
目的語

なになにを

Verb
動詞

する

日本語の 文章構造： 順序

「SOV」と言われて
いますが「S他V」の
方がいいかもしれま
せん

また、V以外は順序
を変えるのはOK

Time
時間

(いつ) ~に

Place
場所

(どこ) ~で

Subject
主語

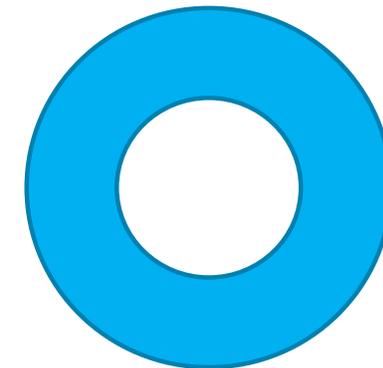
私は

Object
目的語

~を

Verb
動詞

する



日本語の 文章構造： 順序

「SOV」と言われて
いますが「S他V」の
方がいいかもしれませ
ん

また、V以外は順序
を変えるのはOK

Subject
主語

私は

Object
目的語

～を

Time
時間

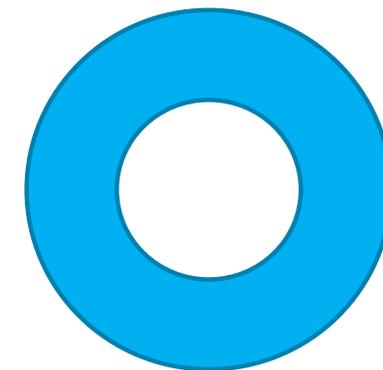
(いつ) ～に

Place
場所

(どこ) ～で

Verb
動詞

する



Subject
主語

Verb
動詞

Object
目的語

I will do something

Time
時間

Place
場所

at sometime at someplace

英語の 文章構造： 順序

「SVO」と言われて
いますが、実は
「SVO他」のほうが
いいかもしれません

Time
時間

Subject
主語

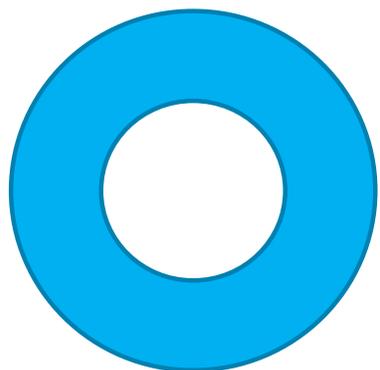
Verb
動詞

At sometime, I will do

Object
目的語

Place
場所

something at someplace



英語の 文章構造： 順序

「SVO」と言われて
いますが、実は
「SVO他」のほうが
いいかもしれません
順序を変えることは
可能ですが、複雑

Time
時間



Subject
主語

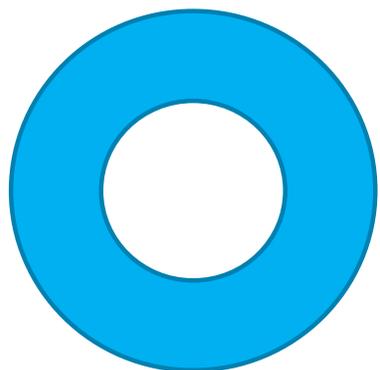
Verb
動詞

At sometime, I will do

Object
目的語

Place
場所

something at someplace



英語の 文章構造： 順序

順序を変えることは
可能ですが、複雑

- 「preposition」を
最初に入れたら、
コンマと声上りを
使えないとなります

Time
時間

声

Subject
主語

Verb
動詞

At sometime, I will do

Object
目的語

Place
場所

something at someplace

いつかには 私が どこかでは
なにかを する

英語の 文章構造： 順序

このように
「preposition」を最
初に使ったら、その
名詞を強調します

Subject
主語

Verb
動詞

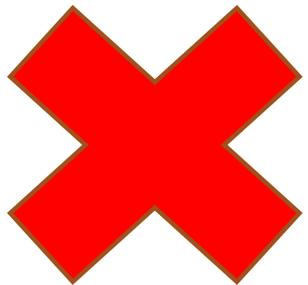
Time
時間

I will do at sometime

Place
場所

Object
目的語

at someplace something



英語の 文章構造： 順序

「SVO」と言われて
いますが、実は
「SVO他」のほうが
いいかもしれません

- 特にVとOの間に
入れるのは難しい

Subject
主語

Verb
動詞

Time
時間

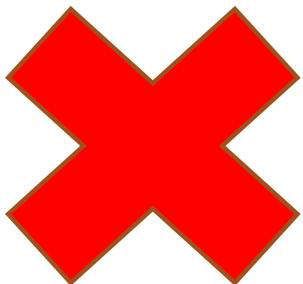
I will do something sometime

Place
場所

Object
目的語

at someplace

something



英語の 文章構造： 順序

「SVO」と言われて
いますが、実は
「SVO他」のほうが
いいかもしれません

- 特にVとOの間に
入れるのは難しい

私は(いつ)～に
(どこ)～で
～をする

概要： 順序

- 「SVO」「SOV」
だけで言葉順序を
説明できない
- 英語では言葉順序
が重要です

基本的に最初の言葉
が一番大切

I will do
something
at sometime
at someplace

私は(いつ)～に
(どこ)～で
～をする

概要： 順序

- 「SVO」「SOV」
だけで言葉順序を
説明できない
- 英語では言葉順序
が重要です
基本的に最初の言葉
が一番大切

これはどうして
のでしょうか？

I will do
something
at sometime
at someplace

日本語の 文章構造： 助詞

日本語は助詞で言葉
の役を示します

Subject
主語

私は

Time
時間

(いつ)~に

Place
場所

(どこ)~で

Object
目的語

~を する

I will do something

Time
時間

Place
場所

at sometime

at someplace

英語の 文章構造： PREPOSITIONS

- 助詞はありません
- その代わりに
「prepositions」、
「pronoun forms」
や順序などを使う

Subject は	Object を	Possessive (adj.)の____	Possessive (pronoun) の	Reflexive 自ら
I	Me	My	Mine	Myself

英語の 文章構造： PREPOSITIONS

- 助詞はありません
- その代わりに
「prepositions」、
「pronoun forms」
や順序などを使う

Subject
主語

I will do something

Time
時間

Place
場所

at sometime at someplace

英語の 文章構造： PREPOSITIONS



- 助詞はありません
- その代わりに「prepositions」、
「pronoun forms」
や順序などを使う

私は いつかに
どこかで
なに なにを する

概要 助詞と PREPOSITIONなど

- 日本語の助詞のおかげで、文章構造がより単純
- 英語の制度はより複雑ですが、色々なツールで意味を通じる

I will do
something
at sometime
at someplace

尾 ↓
私は (いつ) ~に

尾 ↓
(どこ) ~で

尾 ↓ 尾 ↓
~を する

概要 助詞と PREPOSITIONなど

この制度から、
「phrase」の割れ方
も理解できます

- 日本語は「head final」と言われて
- 英語は「head initial」と言われて

頭 ↓
I will do

something

頭 ↓
at sometime

頭 ↓
at someplace

Sentence =

- One or More Main Clause

Clause =

- Can Contain One or Multiple Phrases

Phrase =

- A Smaller Part of a Sentence that Adds Information

Sentence = (例) まだ早いので、ここで待ちましょう

- One or More Main Clause

Clause = 「まだ早いので」 ・ 「あそこで待ちましょう」

- Can Contain One or Multiple Phrases

Phrase = 「あそこで」 ・ 「あそこで待ちましょう」

- A Smaller Part of a Sentence that Adds Information

Sentence = (例) まだ早いので、ここで待ちましょう

- One or More Main Clause

Clause = 「まだ早いので」 ・ 「あそこで待ちましょう」

- Can Contain One or Multiple Phrases

Prepositional Phrase

Phrase = 「あそこで」 ・ 「あそこで待ちましょう」

Verb Phrase

- A Smaller Part of a Sentence that Adds Information

Sentence = (例) Let's wait over there because we are early

- One or More Main Clause

Clause = 「Let's wait over there」 ▪ 「because we are early」

- Can Contain One or Multiple Phrases

Prepositional Phrase

Verb Phrase

Phrase = 「over there」 ▪ 「wait over there」

- A Smaller Part of a Sentence that Adds Information

私は (いつ) ~に

(どこ) ~で



~を する)

概要
助詞と
PREPOSITIONなど

この制度から、
「phrase」の割れ方も
理解できます

- Verb phraseというのは動詞との説明する言葉（動詞句）



I (will do

something

at sometime

at someplace)

私は (いつ) ~に



(どこ) ~で



(~を) する



概要 助詞と PREPOSITIONなど

この制度から、
「phrase」の割れ方
も理解できます

- Prepositional phraseというのは prepositionとの含んでいる情報（前置詞）

I will do

something



(at sometime)



(at someplace)

- 日本語がわからない方は...

- 何々なにから、...

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

- Noun phrases (形容句ではなく、名詞句です)
- Phraseの順序

- People who cannot understand Japanese ...
- ... because something

2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡単な訳し方は主語を書いて、逆の順序にそれぞれのphraseを訳すことです

**She mastered
English in less
than two years**

Subject
主語

2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡単な訳し方は主語を書いて、逆の順序にそれぞれのphraseを訳すことです

Subject
主語

**She mastered
English in less
than two years**

(2年以内に
英語を
習得しました)

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡単な訳し方は主語を書いて、逆の順序にそれぞれのphraseを訳すことです

Verb
動詞

She (mastered
English in less
than two
years)

2年以内に
英語を
習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡単な訳し方は主語を書いて、逆の順序にそれぞれのphraseを訳すことです

She mastered

Object
目的語

English in less
than two years

(2年以内に)
英語を
習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡単な訳し方は主語を書いて、逆の順序にそれぞれのphraseを訳すことです

She mastered

Time
時間

English (in less
than two years)

(去年来た
女性は)

2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡
単な訳し方は主語を
書いて、逆の順序に
それぞれのphraseを
訳すことです

Subject
主語

(The girl that
came last year)
mastered
English in less
than two years

(去年来た
女性は)
2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡
単な訳し方は主語を
書いて、逆の順序に
それぞれのphraseを
訳すことです

Subject
主語

(The girl that
came last year)
mastered
English in less
than two years

(去年来た
女性は)

2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡
単な訳し方は主語を
書いて、逆の順序に
それぞれのphraseを
訳すことです

Subject
主語

(The girl that
came last year)
mastered
English in less
than two years

(去年来た
女性は)

2年以内に英語
を習得しました

「HEAD INITIAL」
と「HEAD FINAL」
はどこでも現れる

この理由で、一番簡
単な訳し方は主語を
書いて、逆の順序に
それぞれのphraseを
訳すことです

(The smart

Subject
主語

girl) mastered
English in less
than two years

日本語の 文章構造： 動詞

- 一番違うところ
 - 5形
 - 2つの種類
 - 受身形
 - 否定形
 - 丁寧さ
 - 建設的

未然形
連用形
連体形
假定形
命令系

(動詞) + (助動詞) +
(ない) + (です)
+ (過去・現在)

■ Action Verbs (行動動詞)

- 最後の動詞
- 主な動詞

■ Helping Verbs (助動詞)

- いつも「手伝う動詞のすぐ前に置いています」
- To do (助動詞として一般的に強調します)
- To have (Perfectの形で使われています)
- To be (一番よく出る助動詞)
- Modals
 - Could
 - Would,
 - 等

■ Linking Verbs

- To try 「(動詞)てみる」のようです
- To continue 「(動詞)し続く」のようです

英語の 文章構造： 動詞

- 一番違うところ
 - 3 種類
 - 4 Forms
 - Tenses
 - Moods

英語の 文章構造： 動詞

- Action Verbs (行動動詞)
- Linking Verbs
- Helping Verbs (助動詞)

[(Helping Verb) +(Linking Verb)] + [(Helping Verb) +
(not) + (Action Verb)]

Simple Present
Present Participle
Simple Past
Past Participle

- 一番違うところ
 - 3種類
 - Tenses
 - Moods

(動詞) +
(助動詞)



概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の
終わりを
変える
(Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head
initial)

[(Helping Verb) +
(Linking Verb)]

+

[(Helping Verb) +
(Action Verb)]

(動詞) +
(助動詞)



概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の終わりを
変える (Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head initial)



[(Helping Verb) +
(Linking Verb)]

+

[(Helping Verb) +
(Action Verb)]

(動詞) + (助動詞) +
(ない) + (です)
+ (過去・現在)

Helper Verb
助動詞

走ってみます

Action Verb
行動動詞

概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の終わりを
変える (Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head initial)

[(Helping Verb) +(Linking
Verb)] + [(Helping Verb) +
(not) + (Action Verb)]

Helper Verb
助動詞

Action Verb
行動動詞

I (will try) to run

Linking
Verb

(動詞) + (助動詞) +
(ない) + (です)
+ (過去・現在)

Helper Verb
助動詞

走ってみます

Action Verb
行動動詞

概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の終わりを
変える (Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head initial)

[(Helping Verb) +(Linking
Verb)] + [(Helping Verb) +
(not) + (Action Verb)]

Helper Verb
助動詞

Action Verb
行動動詞

I (will try) to run

Linking
Verb

(動詞) + (助動詞) +
(ない) + (です)
+ (過去・現在)

Helper Verb
助動詞

走ってみました

Action Verb
行動動詞

概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の終わりを
変える (Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head initial)

[(Helping Verb) +(Linking
Verb)] + [(Helping Verb) +
(not) + (Action Verb)]

Helper Verb
助動詞

Action Verb
行動動詞

I (am trying) to run

Linking
Verb

(動詞) + (助動詞) +
(ない) + (です)
+ (過去・現在)

Helper Verb
助動詞

走り続く

Action Verb
行動動詞

概要： 動詞

共通点

- 助動詞は不可欠
- 日本語で動詞の終わりを
変える (Head final)
- 英語で動詞の頭
を変え (Head initial)

[(Helping Verb) +(Linking
Verb)] + [(Helping Verb) +
(not) + (Action Verb)]

Helper Verb
助動詞

Action Verb
行動動詞

I (will keep) running

Linking
Verb

KYODO NEWS ARTICLE

Japan's Naomi Osaka took a giant step toward her fourth grand slam title Thursday after beating her childhood idol Serena Williams in straight sets in the Australian Open semifinals.

KYODO NEWS ARTICLE

Japan's Naomi Osaka took a giant step toward her fourth grand slam title Thursday after beating her childhood idol Serena Williams in straight sets in the Australian Open semifinals.

ご清聴ありがとうございました！

ご質問やコメントはありますか？

To Travel	I	You	He/She/It	We	Y'all	They
Past Simple	Traveled	Traveled	Traveled	Traveled	Traveled	Traveled
Past Continuous	Was traveling	Were traveling	Was traveling	Were traveling	Were traveling	Were traveling
Past Perfect	Had traveled					
Past Perfect Continuous	Had been traveling					
Present Simple	Travel	Travel	Travels	Travel	Travel	Travel
Present Continuous	Are traveling					
Present Perfect	Have traveled	Have traveled	Has traveled	Have traveled	Have traveled	Have traveled
Present Perfect Continuous	Have been traveling	Have been traveling	Has been traveling	Have been traveling	Have been traveling	Have been traveling
Future Simple	Will travel					
Future Continuous	Will be traveling					
Future Perfect	Will have traveled					
Future Perfect Continuous	Will have been traveling					

英語の 文章構造： 動詞

- 一番違うところ
 - 3 種類
 - 12 Tenses
 - 5 Moods